

【豪華声優が歌舞伎を“演じ分ける”至高の朗読劇！注目の全配役発表！】



朗読で楽しむ歌舞伎

～梅と松と桜～篇

歌舞伎俳優・中村米吉がアンバサダーに就任！
ファン必見のアフタートーク開催も決定！！

松竹株式会社は、古典歌舞伎の物語を人気声優陣が朗読劇でお届けする「こえかぶ」の最新公演「こえかぶ 朗読で楽しむ歌舞伎～梅と松と桜～篇」について、新たな情報をお知らせいたします。



◆全配役発表！

豪華声優による合計24役の“演じ分け”に注目！

本作は学問の神様として知られる菅原道真が無実の罪で都を追われる史実を基にした、歌舞伎三大名作の一つ『菅原伝授手習鑑』が題材。

既報にある、日替わりで三つ子の兄弟（梅王丸・松王丸・桜丸）を演じる豪華声優陣の演じる全配役が決定しました！

3名の出演者が合計24役の登場人物を瞬時に演じ分ける妙技を、ぜひ会場でお楽しみください！

8/9出演：野島健児・8/10出演：岡本信彦・8/11出演：保志総一朗
【梅王丸、斎世親王、八重、武部源蔵、土師兵衛、覚寿、御台所、千代：全8役】



- 三つ子の長男・梅王丸は、正義感が強く行動的。
- 松王丸の妻・八重、桜丸の妻・千代のほか、菅丞相（道真）の息子である菅秀才を密かに匿っている物語の要となる役・武部源蔵も務めます。

8/9出演：浪川大輔・8/10出演：山下大輝・8/11出演：山口勝平

【松王丸、苅屋姫、三好清行、希世、宿禰太郎、輝国、藤原時平、白太夫、小太郎：全9役】



- 三つ子の次男・松王丸は、思慮深い人柄。忠義と親子の情の間で葛藤する重厚な役柄です。
- また打って変わって、三兄弟が忠義を誓った菅丞相を失脚させるこの物語最大の悪役、藤原時平も演じます。

8/9出演：仲村宗悟・8/10出演：堀江瞬・8/11出演：畠中祐

【桜丸、菅丞相、戸浪、立田、春藤玄蕃、住職、菅秀才：全7役】



- 三つ子の末っ子・桜丸は、親や兄弟からも愛される優しい心の持ち主。しかし、その純粹さがゆえに、運命に翻弄され悲劇的な最期を迎えることに。
- また、物語の鍵を握る重要な人物、人格も学問にも優れた神々しい役柄である菅丞相も務めます。

◆中村米吉「こえかぶ」アンバサダー就任！



この度、“こえかぶのファン”である歌舞伎俳優・中村米吉が本公演のアンバサダーに就任することが決定いたしました！

歌舞伎の女方として古典から新作まで様々な舞台で可憐且つ確かな演技力で存在感を発揮する歌舞伎俳優です。[歌舞伎座で上演される秀山祭九月大歌舞伎『菅原伝授手習鑑』](#)にも出演します。

今後アンバサダーとともに公式サイトやSNSを通じて様々な発信を行っていく予定です。どうぞご期待ください。

(次ページにコメントを掲載しております)

中村米吉プロフィール：

1993年、東京都生まれ。播磨屋。五代目中村歌六の長男。

2000年7月、歌舞伎座『宇和島騒動』で、五代目中村米吉を襲名して初舞台を踏む。2011年より、女形を志し、本格的に歌舞伎役者として歩む。

21年、『第42回松尾芸能賞』で新人賞を受賞。

「こえかぶ」アンバサダー・中村米吉コメント



絢爛豪華な衣裳に身を包み、荒々しい隈取や艶やかな紅に彩られた顔たち。
唄に三味線、お囃子、柝の音。
華やかで大袈裟で、荒唐無稽な歌舞伎の世界。

それを、“声”だけで。

それが“こえかぶ”。

今の時代には理解しにくい歌舞伎の物語。

その魅力を損なうことなく朗読し、聞いている人の心を引っ掴み、揺さぶり揺さぶり、
歌舞伎の名作が現代にも十二分に伝わることを私にも教えてくださいました。

声優の皆様が声だけで読むからこそ伝わる歌舞伎の物語の奥深さ。

歌舞伎好きにも、初心者にも、きっとお楽しみいただけることでしょう。

あの映画を見て歌舞伎に興味を持った方、この扉から入ってみても面白いかもしれません。

また、今回はこの上演のひと月後、歌舞伎座にて同じ演目が上演されます。

またとない機会、“どちらも”お見逃しのないように！

◆アフタートーク開催決定！

各回本編終了後、アフタートークの開催が決定いたしました！ご来場者の中から抽選で各回1名様限定で出演者による集合サインのプレゼントがございます。また、各日の夜の部のアフタートークには、アンバサダー・中村米吉が登壇します。声優陣との掛け合いにご注目ください。役作りや稽古秘話など、ここでしか聞けない貴重な舞台の裏側のお話をお聞き逃しなく！

「こえかぶ 朗読で楽しむ歌舞伎～梅と松と桜～篇」

公演日時 2025年8月9日（土）～11日（月祝）
 ■8月9日（土） 昼の部：開演14:30、夜の部：開演18:30
 ■8月10日（日） 昼の部：開演14:30、夜の部：開演18:30
 ■8月11日（月祝） 昼の部：開演13:00、夜の部：開演17:00
 ※開場時間は、開演の30分前を予定しております。

会場 三越劇場（東京都中央区日本橋室町1-4-1日本橋三越本店 6F）

脚本・演出 岡本貴也

協力 竹柴潤一

主催・製作 松竹株式会社

出演 ■8月9日（土） 野島健児、浪川大輔、仲村宗悟

■8月10日（日） 岡本信彦、山下大輝、堀江瞬

■8月11日（月祝） 保志総一朗、山口勝平、畠中祐

演目 『菅原伝授手習鑑』

チケット料金 全席指定 S席 9,900円（税込） A席 7,700円（税込）
 アニメイト、イープラス、ほか各種プレイガイドにて好評発売中！
 詳細は公式HPをご覧ください

公演公式HP <https://plan.shochiku.co.jp/koekabu/performance/koekabu3/>

公式X（旧Twitter） <https://x.com/koekabu>

最新情報は「こえかぶ 朗読で楽しむ歌舞伎」公式X（旧Twitter）にて随時発信いたします。

ぜひフォローいただき、続報にご注目ください！